

東照宮御代

朝倉

高貳百五十石

日下部姓

家紋

三木瓜
梅花

表米親王より出朝倉孫太郎太夫
高國末孫筑前守俊高北条上総守
につかふ嫡
子

俊次

主水

慶長七年月日

東照宮に召出され貳百石賜内藤修理亮

組与力となり○寛永十三年月日致仕○承

応三年五月四日死齡しらす四谷戒

行寺に葬

俊勝

四郎左衛門

寛永十三年月日家督内藤修理亮

組与力○同二十年四月十九日久世三四郎

組より国廻御役加秩五拾石御側衆中根

壱岐守組に入○明暦四年四月廿一日死齡

しらす同寺に葬

以下略